様式３(2015.06改)

作成日　平成　27 年11 月25 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375200652
事業所名	グループホーム　遊楽苑　師勝

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） 町内会に加入、地域の情報を得ている。 毎日近所を散歩し挨拶を交わしているが、特に事業所の敬老会の日には近所を一軒一軒挨拶まわりし、交流を深めている。地域の秋祭りには子供みこしが事業所前にやってくる。また地域で行われている回想法の会へ利用者が参加している。 今年度は高校生のインターンシップを受け入れた。他にもボランティア訪問などがある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） 年に6回、運営推進会議が開催され、自治会長、民生委員、利用者家族、市の高齢福祉課、地域包括センターからの参加がある。 事例報告をすることで、利用者の生活について知ってもらい、ヒヤリハット事例への対策を一緒に考えてもらう機会にしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４） 利用者家族の状況など、困難事例について相談できる協力関係ができている。 地域包括ケア研修会や、市や県が開く外部研修へ職員は参加し、持ちかえった内容を職員間で共有し支援に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） 利用者の写真入の「遊楽苑通信」を毎月発行し家族へ送付し、行事や利用者の様子を報告している。通信に写真が載るのを嫌がる家族には個別アルバムにして伝えている。 懇談会、家族会がありその時に、また面会訪問時に担当職員や管理者が家族に話しかけ、要望や意見があればきくようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				